

CTS2024-001 号  
令和 6 年 5 月 23 日

総務大臣 松本 剛明 殿

株式会社ケーブルテレビ佐伯  
代表取締役社長 五十川 知典

事後評価報告書（中間評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和 4 年 3 月 4 日  
(2) サービス開始日 : 令和 3 年 12 月 14 日

2. 目標達成状況（累計）

指 標	目 標 (目標年度)	(実績値/目標値)			
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
① 公共施設 及び避難所 用 Wi-Fi	85 箇所 (令和 3 年度)	85/85	85/85	85/85	-/85
② 小中学校 及びこども園 用 Wi-Fi	9 箇所 (令和 3 年度)	9/9	9/9	9/9	-/9
③ 家庭用 Wi-Fi	847 箇所 (令和 3 年度)	871/847	899/847	914/847	-/847

(参考)

提供可能回線数	利用回線数			
	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
4,239回線	965回線	993回線	1,008回線	-回線

3. 目標達成に向けて実施した取組

令和 3 年度、光化エリアを対象に、工事料無料、利用料 3 か月無料、他社乗換キャッシュバ

ックを特典とした「得とくキャンペーン」を実施し加入促進を図った。  
令和4、5年度も光化エリアを拡大するたびに同様のキャンペーンを行った。  
また、コミュニティーチャンネルにて本取組の告知等で周知を図り、加入の促進を行った。

#### 4. 評価

①公共施設及び避難所 現在85施設の公共施設に設置している。
②小中学校、こども園 小中学校、こども園の9箇所。目標を達成した。
③家庭用Wi-Fi 「得とくキャンペーン」などの取組を実施した結果、家庭用Wi-Fiの設置数の目標は令和11年度を待たずに達成した。
④利用回線数 令和5年度末時点において、利用回線数は1,008回線であり、これは通信回線の利用方法の周知不足により、高齢者（対象地域の約5割（市役所HPより））にサービスの必要性を伝え切れていなかったことが要因と考えている。今後は、キャンペーン等を周知する等により、加入世帯数が増加すれば、利用率の上昇が見込めると考えている。

#### 5. 課題への対応策

①公共施設及び避難所 現在、公共施設については85箇所設置している。当初、公共施設の目標を95箇所としていたが、消防機庫等7箇所が令和5年3月31日までに閉鎖し、公民館等3箇所が閉鎖を検討しているため、設置対象施設数が85箇所となり、可能な施設は開設を実施済みである。閉鎖を検討している施設については、継続して使用されることとなった場合は即時整備し目標を達成します。
②小中学校、こども園 目標を達成。
③家庭用Wi-Fi 更なる営業を行い、加入者を増やし設置台数の増加に努める。
④利用回線数 利用率が低いものの、利用回線数の主な要因である高齢者向けの加入世帯数を増加させるため、サービスの内容及び利用方法等を個別訪問やダイレクトメール等を実施することを予定している。